

令和5年度（2023年度）

事業概要



北海道立旭川高等技術専門学院
旭川高等技術専門学院稚内分校

目 次

1	目 的	1
2	位 置	1
3	沿 革	1~2
4	訓 練 体 系	3
5	歴代学院長（所長・校長）	4
6	機 構 及 び 現 員	4
7	敷 地 及 び 建 物	5
8	庁 舎 配 置 略 図	5~6
9	訓 練 科 目 の 変 遷	7
10	科 目 の 内 訳	7
11	訓 練 時 間 及 び 内 容	8~9
12	令和5年度（2023年度）応募・入学状況	10~11
13	学院変遷と修了生数	11
14	令和4年度（2022年度）求人・就職状況	12
15	年度別入学・修了状況	13
16	能力開発総合センターの業務	14
17	令和5年度（2023年度）能力開発セミナー計画	14
18	令和5年度（2023年度）委託訓練計画	15~16
○	稚内分校事業概要	17~19

1 目 的

本学院は、職業能力開発促進法に基づき、労働者の職業に必要な能力を開発し向上させ、職業の安定と労働者の地位の向上を図るとともに経済及び社会の発展に寄与することを目的とする。

2 位 置

旭川市緑が丘東3条2丁目1番1号 電話 0166-65-6667 番(代)
FAX 0166-65-5565 番

3 沿 革

- 昭和 20. 12. 20 「旭川建築工養成所」(定員 20 名、期間 3 カ月) 開所
21. 4. 1 「北海道庁立旭川建築工補導所」(定員 50 名、期間 6 カ月) に改称
21. 10. 1 「木工科」(定員 50 名、期間 6 カ月) 新設
21. 12. 1 「木工科」(定員 100 名) に改正
22. 1. 18 「北海道庁立旭川職業補導所」に改称
22. 11. 1 「北海道立旭川職業補導所」に改称
23. 4. 1 「北海道立旭川公共職業補導所」に改称
「木工科」(定員 50 名) に改正
23. 11. 3 旭川市上常盤町 1 丁目 旭川市役所工営課跡(旧庁舎)に移転
25. 4. 1 各科とも期間 1 カ年となる
「印刷製本科」(定員 30 名) 新設
28. 4. 1 「印刷製本科」を「印刷科」に改称
「建築科」、「木工科」、「印刷科」(定員各 40 名) に改正
「自動車整備科」(定員 30 名) 及び「洋裁科」(定員 25 名、期間 6 カ月簡易) 新設
29. 4. 1 「自動車整備科」(定員 35 名) に改正
「洋服科」(定員 35 名) 新設
31. 10. 5 留萌市に分室を設置
夜間「自動車整備科」(定員 35 名、期間 6 カ月) を新設(3 期間実施)
32. 4. 1 「自動車整備科」、「洋服科」(定員各 40 名) に改正
33. 4. 18 美唄市に分室を設置
定時制「自動車整備科」(定員 30 名、期間 6 カ月) を新設(3 期間実施)
33. 7. 1 「北海道立旭川職業訓練所」に改称
34. 11. 16 富良野市に分室を設置
「自動車整備科」(定員 30 名、期間 6 カ月) を新設
35. 4. 1 富良野分室に「電気科」(定員 40 名) を増設
芦別市に分室を設置
「ブロック建築科」(定員 40 名、期間 6 カ月) を新設(2 期間実施)
36. 4. 1 「定時制ブロック建築科」(定員 30 名、期間 6 カ月) を新設(3 期間実施)
39. 4. 1 「建築科」、「木工科」、「印刷科」、「自動車整備科」(定員各 50 名) に改正
39. 11. 20 旭川市東町 3 丁目に庁舎を建設、移転
41. 4. 1 「印刷科」を「活版印刷科」、「オフセット印刷科」(定員各 30 名) に分科
41. 6. 1 庁舎所在地の町名変更(旭川市東光 6 条 4 丁目)
41. 11. 10 旭川市東光 6 条 5 丁目に寄宿舎(望峰寮) 新築移転(20 室、定員 40 名)
44. 4. 1 「オフセット印刷科」(定員 40 名) に改正
44. 10. 21 「北海道立旭川専修職業訓練校」に改称
45. 4. 1 「活版印刷科」を「製版印刷 1 科」に、「オフセット印刷科」を「製版印刷 2 科」に改称
「自動車整備科」を「農業機械整備科」(定員 40 名) に科目変更
「左官科」を新設(定員 40 名)
45. 12. 25 技能センター新設

48. 4. 1 「製版印刷1科」と「製版印刷2科」を統合して「製版印刷科」に改称
50. 4. 1 「建築科」(定員50名)、「木工科」(定員40名)、「農業機械整備科」(定員40名)、「製版印刷科」(定員40名)、「洋服科」(定員40名)、「左官科」(定員30名)に改正
52. 4. 1 「北海道立旭川高等職業訓練校」に改称
「建築科」(定員50名)を専修課程と普通課程に改正
「洋服科」を普通課程「洋裁科」(定員30名)に改正
54. 4. 1 「建築科」(定員30名)を普通課程に改正
「木工科」(定員30名)、「農業機械整備科」(定員30名)に改正
55. 12. 13 「電子機器科」実習棟新設
56. 4. 1 「電子機器科」(定員30名)普通課程を新設
57. 4. 1 「農業機械整備科」を普通課程に改正
58. 4. 1 「製版印刷科」(定員30名)を普通課程に改正
59. 3. 31 「洋裁科」を廃止
60. 4. 1 「木工科」を普通課程に改正
63. 1. 1 「北海道立旭川高等技術専門学院」に改称
- 平成元 1. 1 「左官科」(定員20名)を専修課程に改正
4. 4. 1 「電子機器科」(定員20名)に改正
「農業機械整備科」を「自動車整備科」に科目変更
北海道立留萌高等技術専門学院が北海道立旭川高等技術専門学院留萌分校となる
5. 4. 1 「左官科」を廃止
北海道立名寄高等技術専門学院が北海道立旭川高等技術専門学院名寄分校となる
6. 3. 31 北海道立旭川高等技術専門学院留萌分校を廃止
7. 3. 24 旭川市西神楽4線5号3番地44に新庁舎の一部(管理棟・体育館)完成
7. 4. 1 北海道立富良野高等技術専門学院が北海道立旭川高等技術専門学院富良野分校となる
8. 3. 21 実習棟(A・B棟)が完成し、新庁舎へ移転
8. 3. 31 北海道立旭川高等技術専門学院名寄分校及び富良野分校を廃止
8. 4. 1 全科目1年制から2年制に移行、併せて科目・定員の変更及び新設
(旧) (新)
電子機器科 20名 → 電子工学科 40名 (20名×2年)
自動車整備科 30名 → 自動車整備科 40名 (20名×2年)
製版印刷科 30名 → 電子印刷科 40名 (20名×2年)
建築科 30名 → 建築技術科 40名 (20名×2年)
木工科 30名 → 造形デザイン科 40名 (20名×2年)
新設科目 00名 → 色彩デザイン科 40名 (20名×2年)
5科目 140名 6科目 240名
11. 11. 1 庁舎所在地の町名変更(旭川市緑が丘東3条2丁目1番1号)
13. 4. 1 訓練第二課内に能力開発総合センターを併設
16. 4. 1 寄宿舍(望峰寮)を廃止
17. 4. 1 「電子印刷科」を「印刷デザイン科」に改称
19. 8. 1 北海道立稚内高等技術専門学院が北海道立旭川高等技術専門学院稚内分校となる
22. 4. 1 能力開発総合センターを設置(訓練第二課より独立)
23. 4. 1 「電子工学科」を「システム制御技術科」に科目変更
24. 4. 1 訓練第一課・訓練第二課を訓練課に統合
28. 4. 1 庶務課・訓練課・能力開発総合センターを訓練管理課に統合
- 令和 2. 4. 1 「色彩デザイン科」1年次を「木工塗装科」の訓練基準に準拠
3. 4. 1 「色彩デザイン科」2年次を「広告美術科」の訓練基準に準拠
「システム制御技術科」及び「建築技術科」に短期課程1年制コースを併設
4. 4. 1 「建築技術科」(定員15名)に改正

4 訓練体系

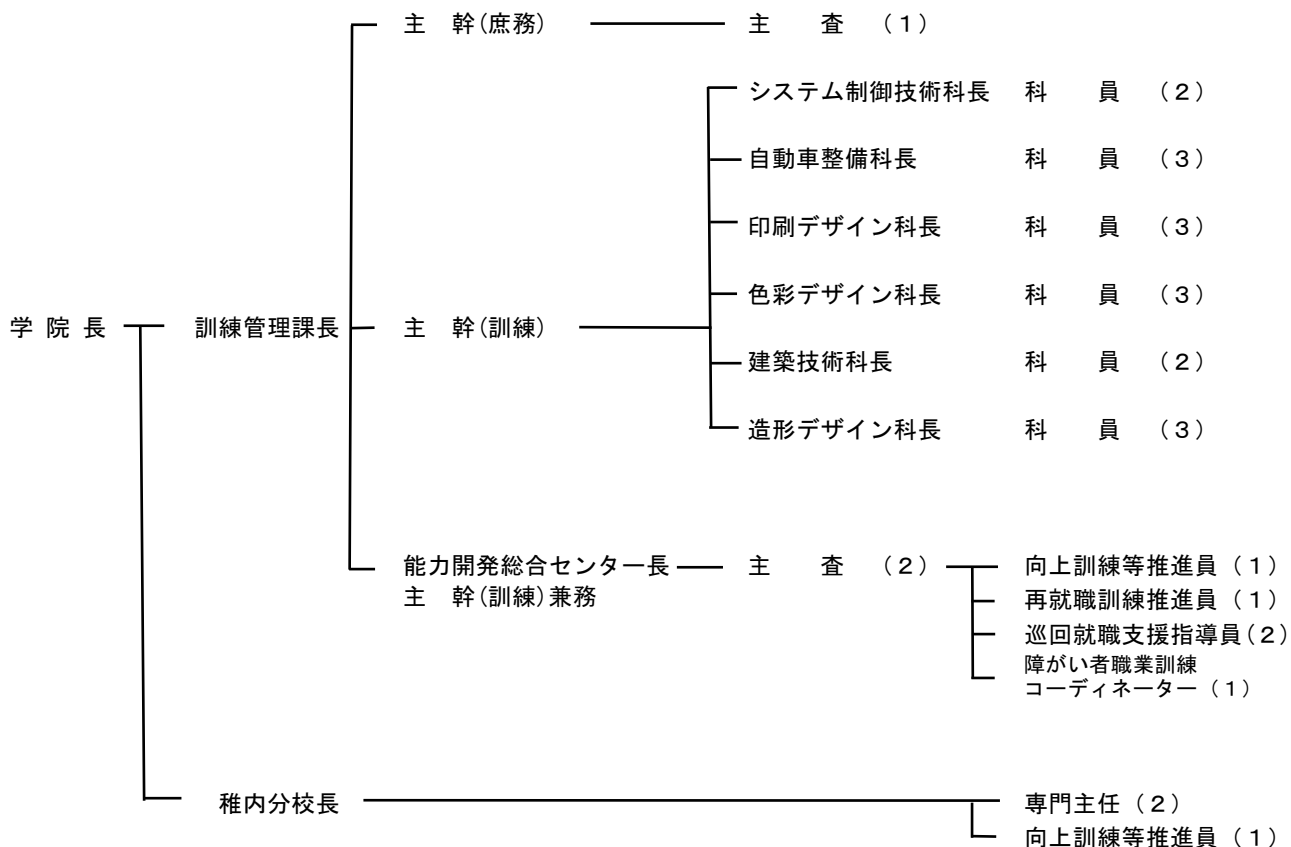
旭川高等技術専門学院が実施している公共職業訓練							
実施場所	本校で実施している訓練					分校で実施している訓練	
訓練の種類	施設内訓練	障害者 一般校訓練	施設外訓練			施設外訓練	
	所在地施設において実施	所在地施設の一部を活用して実施	民間の教育訓練施設などにおいて実施			民間の教育訓練施設などにおいて実施	
			機動職業訓練	機動職業訓練 資格取得 コース	能力開発 セミナー	機動職業訓練	能力開発 セミナー
	普通課程	短期課程	短期課程	普通課程	短期課程	短期課程	短期課程
期間	2年制 1年制の普通課程又は短期課程の併設科あり	1年制	標準3ヶ月	2年制	12時間以上	標準3ヶ月	12時間以上
対象者	新規学卒者等	知的障がい者	一般求職者	一般求職者	在職者	一般求職者	在職者
	高等学校等卒業以上の学力を有する者	就職を希望し公共職業安定所長からの受講指示等を受けられる者	就職を希望し公共職業安定所長からの受講指示等を受けられる者	就職を希望し公共職業安定所長からの受講指示等を受けられる者	企業等に在職している者	就職を希望し公共職業安定所長からの受講指示等を受けられる者	企業等に在職している者
計画等	【科目及び定員】	【科目及び定員】	【R5年度計画】	【R5年度計画】	【R5年度計画】	【R5年度計画】	【R5年度計画】
	システム制御技術科 ※1年制併設 1, 2年 各20名	介護アシスト科 10名	旭川市 16コース 275名	旭川市ほか 2コース 8名	技術系コース 3コース 40名	稚内市ほか 9コース 36名	技術系コース 2コース 25名
	自動車整備科 1, 2年 各20名		富良野市 3コース 30名		事務系コース 1コース 10名		事務系コース 1コース 10名
	印刷デザイン科 1, 2年 各20名		名寄市、士別市 6コース 83名				オプションコース 5コース 60名
	色彩デザイン科 ※1年制併設 1, 2年 各20名		留萌市 4コース 60名				
	建築技術科 ※1年制併設 1, 2年 各15名						
造形デザイン科 1, 2年 各20名							

各科、各コースの人数については定員

5 歴代学院長（所長・校長）

代	氏名		在任期間	代	氏名		在任期間
初	宮部卓造	所長	S20.12.20～S24.2.6	17	原一弘	学院長	H5.11.1～H8.3.31
2	高橋正四郎	〃	S24.2.7～S35.6.14	18	大谷昇	〃	H8.4.1～H10.3.31
3	気境公男	〃	S35.6.15～S38.6.7	19	大崎勉	〃	H10.4.1～H12.3.31
4	南善松	〃	S38.6.8～S40.4.22	20	伊藤洋	〃	H12.4.1～H13.3.31
5	横田留吉	〃	S40.4.23～S44.4.9	21	田中誠	〃	H13.4.1～H16.3.31
6	山本功	所長(校長)	S44.4.10～S46.8.9	22	長谷部輝道	〃	H16.4.1～H19.5.31
7	山崎喬	校長	S46.8.10～S49.4.15	23	道修	〃	H19.6.1～H20.3.31
8	池山博策	〃	S49.4.16～S51.7.30	24	輪島隆之	〃	H20.4.1～H22.3.31
9	吉武晋	〃	S51.7.31～S53.8.2	25	福井浩	〃	H22.4.1～H23.5.31
10	佐藤舜一	〃	S53.8.3～S55.4.18	26	三本ゆかり	〃	H23.6.1～H25.3.31
11	内田篤禱	〃	S55.4.19～S57.4.19	27	足助哲	〃	H25.4.1～H26.3.31
12	高橋美智勇	〃	S57.4.20～S60.4.10	28	平田庄吾	〃	H26.4.1～H29.3.31
13	倉山勝利	〃	S60.4.11～S61.4.4	29	森永泰三	〃	H29.4.1～R2.3.31
14	鎌田吉美	校長(学院長)	S61.4.5～H元.4.11	30	重岡千里	〃	R2.4.1～R5.3.31
15	川岸健二郎	学院長	H元.4.12～H3.5.22	31	新山辰彦	〃	R5.4.1～
16	前田清光	学院長	H3.5.23～H5.10.31				

6 機構及び現員（令和5年（2023年）4月1日現在）



	学院長	分校長	訓練管理課								計	
			課長	主幹(庶務)	主幹(訓練)	主査(庶務)	科長	主査(センター)	専門主任 専門員	特別職 非常勤		障がい者 コーディネーター
旭川学院	1		1	1	1	1	6	2	16	4	1	34
稚内分校		1							2	1		4

7 敷地及び建物

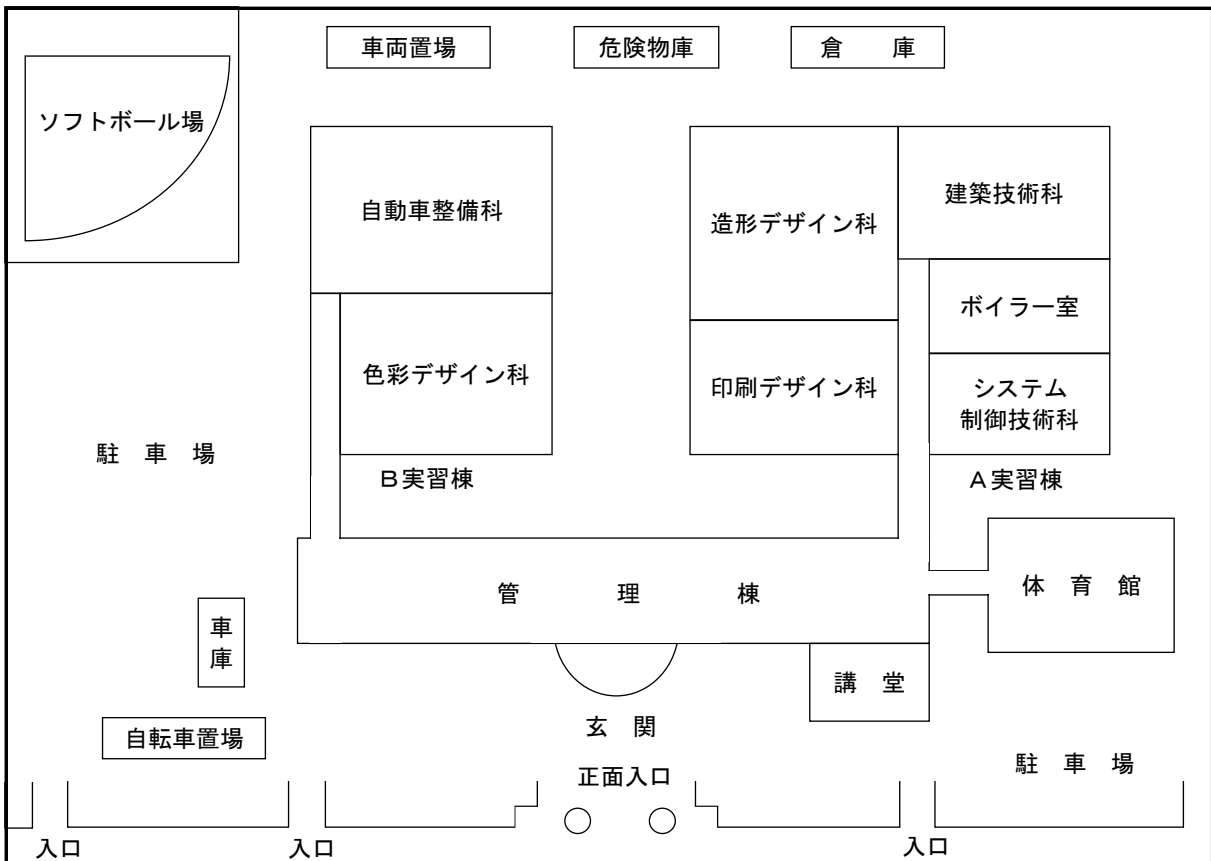
(1) 敷地

種 別	区 分	面 積	摘 要
行政財産	庁舎敷地	43,200.28㎡	

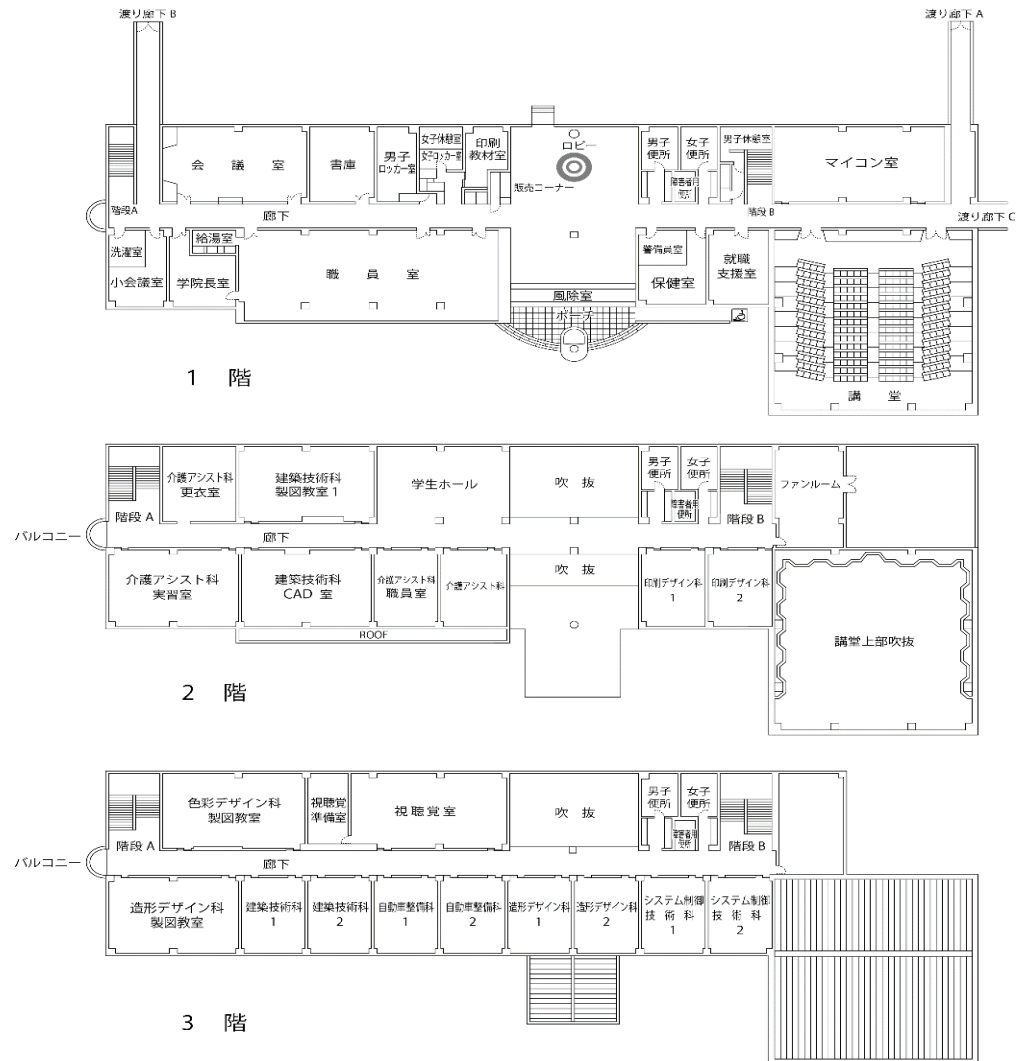
(2) 建物

種 別	区 別	名 称	面 積	主 な 室 名	
行政財産	庁 舎	管 理 棟	1 階	1,801.79㎡	職員室・会議室・講堂・中央ホール等
			2 階	1,096.43㎡	各科教室等
			3 階	1,117.07㎡	各科教室・視聴覚室等
			小 計	4,015.29㎡	
		体 育 館	864.00㎡		
		A 実 習 棟	1 階	3,247.20㎡	システム制御技術科・印刷デザイン科・ 建築技術科・造形デザイン科各実習場・ 指導員準備室・ボイラー室等
			2 階	861.95㎡	
			小 計	4,109.15㎡	
		B 実 習 棟	1 階	1,952.55㎡	自動車整備科・色彩デザイン科各実習場・ 指導員準備室
			2 階	689.31㎡	
			小 計	2,641.86㎡	
		渡り廊下	135.50㎡		
		付 属 建 物	272.10㎡		車庫・倉庫・危険物庫
		合 計	12,037.90㎡		

8 庁舎配置略図



管理棟平面図



9 訓練科目の変遷

S20. 12. 20	建築工養成所 (3ヵ月)								
S21. 4. 1	建築工補導所 (6ヵ月)								
S21. 10. 1		木工科 (6ヵ月)							
S25. 4. 1	建築科 (1か年)	木工科 (1か年)	印刷製本科 (1か年)						
S28. 4. 1			印刷科 (1か年)	自動車整備科 (1か年)	洋裁科 (6ヵ月)				
S29. 4. 1					洋服科 (1か年)				
S41. 4. 1			活版印刷科 ワレト印刷科 (各1か年)						
S45. 4. 1			製版印刷1科 製版印刷2科 (各1か年)	農業機械整備科 (1か年)				左官科 (1か年)	
S48. 4. 1			製版印刷科 (1か年)						
S52. 4. 1	建築科 (普通1か年)				洋裁科 (普通1か年)				
S56. 4. 1								電子機器科 (普通1か年)	
S57. 4. 1				農業機械整備科 (普通1か年)					
S58. 4. 1			製版印刷科 (普通1か年)						
S59. 3. 31					廃科				
S60. 4. 1		木工科 (普通1か年)							
H 4. 4. 1				自動車整備科 (普通1か年)					
H 5. 4. 1							廃科		
H 8. 4. 1	建築技術科 (普通2か年)	造形デザイン科 (普通2か年)	電子印刷科 (普通2か年)	自動車整備科 (普通2か年)				電子工学科 (普通2か年)	色彩デザイン科 (普通2か年)
H17. 4. 1			印刷デザイン科 (普通2か年)						
H23. 4. 1								システム制御技術科 (普通2か年)	
R3. 4. 1	短期1か年を併設							短期1か年を併設	1年次 木工塗装科 2年次 広告美術科 準拠

10 科目の内訳

訓練科目	課程	訓練期間	定員		備考	
			1年	2年		
システム制御技術科	普通課程	2か年又は 1か年	40名	20名	20名	短期1年課程を併設(内数)
自動車整備科	普通課程	2か年	40名	20名	20名	
印刷デザイン科	普通課程	2か年	40名	20名	20名	
色彩デザイン科	普通課程	2か年又は 1か年	40名	20名	20名	普通1年課程を併設(内数)
建築技術科	普通課程	2か年又は 1か年	30名	15名	15名	短期1年課程を併設(内数)
造形デザイン科	普通課程	2か年	40名	20名	20名	
計			230名	115名	115名	

1 1 訓練時間及び目標

区分 訓練科目	訓 練 時 間						
	普通学科		学 科	実 技		合計	
システム制御技術科	社会	80	系基礎	410	系基礎	500	2,800
	体育	80					
	数学	80	専 攻	500	専 攻	1,130	
	実 用 外国語	20					
	計	260	計	910	計	1,630	
自動車整備科	社会	80	系基礎	670	系基礎	210	2,800
	体育	80	専 攻	340	専 攻	1,420	
	計	160	計	1,010	計	1,630	
印刷デザイン科	社会	80	系基礎	220	系基礎	740	2,800
	体育	80	専 攻	280	専 攻	1400	
	計	160	計	500	計	2,140	
色彩デザイン科	社会	80	系基礎	480	系基礎	700	2,800
	体育	80	専 攻	530	専 攻	930	
	計	160	計	1,010	計	1,630	
建築技術科	社会	80	系基礎	295	系基礎	500	2,800
	体育	80	専 攻	288	専 攻	1,557	
	計	160	計	583	計	2,057	
造形デザイン科	社会	80	系基礎	350	系基礎	730	2,800
	体育	80	専 攻	360	専 攻	1,200	
	計	160	計	710	計	1,930	

訓 練 目 標

〔普通課程〕

- ・電気回路、電子回路、論理回路の基礎知識を習得させ、各種回路の設計・製作及び各種計測器等の操作の技術・技能を付与する。
- ・産業機器、家電機器に使用されているマイクロコンピュータ中心の組込みシステム技術と関連機器、装置の制御技術を付与する。
- ・電子機器等の組立、検査、メンテナンスに関する知識、技能を習得させ、電子技術を基盤としたものづくり産業人材を育成する。

〔短期課程〕

- ・電気回路、電子回路、論理回路の基礎知識を習得させ、各種回路の設計・製作及び各種計測器等の操作技術・技能を付与する。
- ・電子機器等の組立、検査、メンテナンスに関する知識、技能を習得させ、電子技術を基盤としたものづくり産業人材を育成する。

〔普通課程〕

- ・二級自動車整備士として必要な専門知識・技能の習得及び職業人としての人格を涵養し、整備業界を担う実践力に富む中堅の人材を育成する。
- ・各種性能測定試験機等の実験計測機器及び電子計測機器によるデータ解析能力、故障診断技術を習得し新技術時代に対応できるカー・エンジニアを育成する。

〔普通課程〕

- ・企画からデザイン、編集、印刷、製本までの印刷全般に係わる専門的知識・技能を付与する。
- ・グラフィックデザインの知識及び画像処理技術によるブリプレスの技術を付与する。
- ・印刷機によるモノクロ、カラー印刷の知識、各種製本機器の技術を付与する。

〔普通課程 1 年次〕

- ・木工製品を始めとする工業製品、建造物、広告物等に対する塗装などの表面仕上げの施工技術を習得させる。
- ・木工製品を始めとする工業製品、建造物、広告物等の表面仕上げに対する再生技術、高機能性と高意匠性による高付加価値化の応用技術を習得させる。
- ・木工製品を始めとする工業製品、建造物、広告物等に対する色彩計画やデザインの基礎的な専門技術を習得させる。

〔普通課程 2 年次〕

- ・広告物に関する各種施工技術、保守や再生技術を習得する。・広告物等に対する美的感覚を養成し、色彩計画やデザインに関する専門技術を習得させる。
- ・各種素材や電子制御技術を応用した高機能性と高意匠性による高付加価値化を習得させる。

〔普通課程〕

- ・中小規模建築物の建築施工及び施工管理に必要な実務力を付与する。
- ・中小規模建築物における建築一般、設計製図、施工管理及び建築施工における基礎的な技能及びこれに関する知識を習得させる。
- ・北方型住宅を中心とした木造建築物の建築施工、設計製図及び施工管理に必要な技能並びにこれに関する知識を習得させる。

〔短期課程〕

- ・木造建築物の施工を主体とした建築大工の基礎的な技能及びこれに関する知識の習得・在来軸組構法による模擬住宅施工作業を通して、基礎的な技能及びこれに関する知識を習得させる。

〔普通課程〕

- ・基礎的な造形感覚を養い、意匠設計の実務能力を育成する。
- ・付加価値の高い木製品の製作を通じ、生産活動の実践力を養う。
- ・木工用ME機器や情報機器の活用能力を付与する。

12 令和5年度（2023年度）応募・入学状況

（1）応募・入学状況

区分 訓練科目	定員	応募者	合格者	入学者
システム制御技術科	20	7 (1)	6 (1)	6 (1)
自動車整備科	20	8	8	8
印刷デザイン科	20	10 (7)	9 (6)	9 (6)
色彩デザイン科	20	4 (1)	4 (1)	4 (1)
建築技術科	15	10 (1)	9 (1)	9
造形デザイン科	20	7 (1)	7 (1)	7 (1)
合計	115	46 (11)	43 (10)	43 (9)

()は女子で内数

（2）学歴別入学状況

区分 訓練科目	過年度 中卒	新規 高卒	過年度 高卒	新規 短大等卒	過年度 短大等卒	新規 大学卒	過年度 大学卒	計
システム制御技術科		5 (1)	1					6 (1)
自動車整備科		7	1					8
印刷デザイン科		8 (5)	1 (1)					9 (6)
色彩デザイン科		2	1		1 (1)			4 (1)
建築技術科		6			1		2	9
造形デザイン科		5			1 (1)		1	7 (1)
合計		33 (6)	4 (1)		3 (2)		30	43 (9)

()は女子で内数

（3）年齢別入学状況

区分 訓練科目	20歳 未満	20歳 ～ 29歳	30歳 ～ 44歳	45歳 ～ 54歳	55歳 ～ 59歳	60歳 以上	計
システム制御技術科	5 (1)		1				6 (1)
自動車整備科	7	1					80
印刷デザイン科	9 (6)						9 (6)
色彩デザイン科	2	1	1 (1)				4 (1)
建築技術科	6	1	2				9
造形デザイン科	5	2 (1)					7 (1)
合計	34 (7)	5 (1)	4 (1)				43 (9)

()は女子で内数

(4) 出身者別入学・援護状況

区分 訓練科目	旭川市内	上川管内	道内	道外	計	雇用保険 受給者	職業訓練 受講給付金
システム制御技術科	4 (1)		2		6 (1)	1	
自動車整備科	6	1	1		80	1	
印刷デザイン科	9 (6)				9 (6)		
色彩デザイン科	2	2 (1)			4 (1)	1	
建築技術科	4	4	1		9	3	
造形デザイン科	6 (1)		1		7 (1)	2 (1)	
合計	31 (8)	7 (1)	5		43 (9)	8 (1)	

()は女子で内数

(5) 在籍状況

(令和4年(2022年)5月10日現在)

区分 訓練科目	定員	1年生	2年生	合計
システム制御技術科	40	6 (1)	9	15 (1)
自動車整備科	40	8	12 (2)	20 (2)
印刷デザイン科	40	9 (6)	10 (7)	19 (13)
色彩デザイン科	40	4 (1)	8 (1)	12 (2)
建築技術科	35	9	11	20
造形デザイン科	40	7 (1)	11 (4)	18 (5)
合計	235	43 (9)	61 (14)	104 (23)

()は女子で内数

1.3 学院変遷と修了生数

区分 訓練科目	補導所 (S20~32)	訓練所 (S33~43)	専修訓練校 (S44~51)	高等訓練校 (S52~62)	技術専門学院 (S63~R4)	計
システム制御技術科 (電子工学科)				131	507	638
自動車整備科 (農業機械整備科)	181	515	273	236	600	1,805
印刷デザイン科 (電子印刷科)	311	487	332	247	553	1,930
色彩デザイン科					351	351
建築技術科 (建築科)	684	454	422	215	505	2,280
造形デザイン科 (木工科)	679	475	303	222	585	2,264
洋裁科 (洋服科)	174	415	308	128		1,025
左官科			190	162	56	408
合計	2,029	2,346	1,828	1,341	3,157	10,701

14 令和4年度（2022年度）求人・就職状況（自営業含む）
（令和5年3月末現在）

区分 訓練科目	修了数	求人 就職	計	就職・求人地域別			備 考
				市管 轄 内 内	道 内	道 外	
システム制御技術科	8	件数	41	7	16	18	
		求人数	65	10	25	30	
		就職数	7	4		3	
自動車整備科	10	件数	54	16	22	16	
		求人数	68	17	32	19	
		就職数	9	5	4		
印刷デザイン科	13(10)	件数	12	7	4	1	
		求人数	15	9	5	1	
		就職数	10(7)	8(6)	2(1)		
色彩デザイン科	7(1)	件数	17	9	8		
		求人数	21	11	10		
		就職数	6(1)	4(1)	2		
建築技術科	6(1)	件数	41	14	17	10	
		求人数	59	15	32	12	
		就職数	6(1)	5(1)	1		
造形デザイン科	7(2)	件数	19	12	4	3	
		求人数	21	14	4	3	
		就職数	5	4		1	
合計	51(14)	件数	184	65	71	48	
		求人数	249	76	108	65	
		就職数	43(9)	30(8)	9(1)	4	

() は女子で内数

15 年度別入学・修了状況

※平成22年度電子工学科は科目変更のため、入学生はいない
 ※平成23年度よりシステム制御技術科科目変更

訓練科目	年度	昭和	平成	24	25	26	27	28	29	30	31	令和	3	4	5	計
		20～63	元年～23									2				
システム制御技術科 (電子工学科)	入学	192	409	18	15	17	20	12	8	9	9	7	11	14	6	747
	修了	177	334	18	17	12	15	17	11	7	9	8	5	8		638
自動車整備科 (農業機械整備科)	入学	1,365	485	19	20	18	18	17	17	9	11	10	15	15	8	2,027
	修了	1,271	410	13	13	15	11	14	9	13	7	11	8	10		1,805
印刷デザイン科 (電子印刷科)	入学	1,530	437	13	17	19	19	15	20	15	18	6	14	11	9	2,143
	修了	1,419	364	13	13	16	16	16	14	19	8	14	5	13		1,930
色彩デザイン科	入学		287	17	19	18	11	12	14	6	5	8	11	9	4	421
	修了		238	12	14	17	18	9	9	11	3	5	8	7		351
建築技術科 (建築科)	入学	1,949	442	17	13	5	15	14	9	12	7	4	6	14	9	2,516
	修了	1,822	362	7	15	12	4	14	13	7	10	5	3	6		2,280
造形デザイン科 (木工科)	入学	1,868	487	20	20	20	16	20	19	16	15	12	10	13	7	2,543
	修了	1,724	404	13	13	14	14	10	18	14	12	10	11	7		2,264
洋裁科 (洋服科)	入学	1,073	0													1,073
	修了	1,025	0													1,025
左官科	入学	437	39													476
	修了	376	32													408
総数	入学	8,414	2,586	104	104	97	99	90	87	67	65	47	67	76	43	11,946
	修了	7,814	2,144	76	85	86	78	80	74	71	49	53	40	51		10,701

16 能力開発総合センターの業務

〔能力開発に関する情報提供や相談等を行うサービス〕

(1) 就職するために技術・技能を身につけたい方へ

技術専門学院等で実施している施設内の訓練や、民間教育訓練機関等に委託して実施している施設外での短期訓練等の情報提供を行っています。

(2) 自らの職業能力の開発や向上を目指す方へ

教育訓練の受講に必要な助成金の情報提供や技術・技能向上のため、技術専門学院等で開催している能力開発セミナーに関する情報提供と受講についての相談を行っています。

(3) 従業員の能力開発を行いたい事業主の方へ

職業能力開発に関する相談はもとより、技術専門学院等で開催している能力開発セミナーの情報提供や、受講についての相談を行っています。

17 令和5年度（2023年度）能力開発セミナー計画

コース	訓練科目	専攻科目名	定員	訓練期間（時間）	実施場所
技術系 テクノコース	木工科 (1級・2級)	施工法 (建具製作)	10	6月3日～6月4日 (14)	旭川高等技術専門学院 (旭川市)
	木工科 (1級・2級)	施工法 (家具製作)	20	6月10日～6月11日 (14)	旭川高等技術専門学院 (旭川市)
事務系 テクノコース	建設経理科	建設業 経理士2級	10	10月2日～10月27日 (20)	旭川高等技術専門学院 (旭川市)
技術系 テクノコース	土木科	2級土木施工 管理技士	10	2月5日～2月16日 (30)	旭川高等技術専門学院 (旭川市)
合 計			50		

18 令和5年度（2023年度）委託訓練計画

【旭川地域】

訓練科名	定員	対象	訓練日程（月）	訓練時間
保育士養成科（旭川福祉）	4	一般求職者	令和4年4月～令和6年3月（24ヵ月）	1770
保育士養成科（旭川市立大学）	4	一般求職者	令和4年4月～令和6年3月（24ヵ月）	2070
パソコン基礎科①	20	一般求職者	5月～8月（3ヵ月）	330
介護福祉科①	20	一般求職者	5月～8月（3ヵ月）	330
パソコン活用科①	20	一般求職者	6月～8月（3ヵ月）	330
パソコン基礎科②	20	一般求職者	7月～9月（3ヵ月）	330
医療・調剤事務科①	20	一般求職者	7月～10月（3ヵ月）	330
OAビジネス科	20	一般求職者	8月～10月（3ヵ月）	330
OA基礎科	7	障がい者	8月～11月（3ヵ月）	296
経理・PC基礎科①	20	一般求職者	9月～11月（3ヵ月）	330
パソコン基礎科③	20	一般求職者	10月～1月（3ヵ月）	330
医療・調剤事務科②	20	一般求職者	11月～1月（3ヵ月）	330
パソコン活用科②	20	一般求職者	11月～2月（3ヵ月）	330
介護福祉科②	20	一般求職者	12月～2月（3ヵ月）	330
経理・PC基礎科②	20	一般求職者	12月～2月（3ヵ月）	330
パソコン基礎科④	20	一般求職者	1月～3月（2ヵ月）	220
合計	275			

【 富良野地域 】

訓練科名	定員	対象	訓練日程（月）	訓練時間
パソコン基礎科	10	一般求職者	5月～8月（3ヵ月）	330
ビジネスサービス科	10	一般求職者	9月～10月（2ヵ月）	230
OA事務科	10	一般求職者	12月～2月（3ヵ月）	330
合 計	30			

【 名寄・士別地域 】

訓練科名	定員	対象	訓練日程（月）	訓練時間
OA基礎科①	15	一般求職者	5月～8月（3ヵ月）	330
OA医療事務科	15	一般求職者	6月～9月（3ヵ月）	330
大型自動車科	8	一般求職者	8月～10月（2ヵ月）	80
OA経理科	15	一般求職者	8月～11月（3ヵ月）	330
OAビジネス科	15	一般求職者	11月～1月（3ヵ月）	330
OA基礎科②	15	一般求職者	12月～2月（3ヵ月）	330
合 計	83			

【 留萌地域 】

訓練科名	定員	対象	訓練日程（月）	訓練時間
OAアプリケーション科	15	一般求職者	5月～8月（3ヵ月）	330
OA事務科	15	一般求職者	7月～10月（3ヵ月）	330
OAビジネス科	15	一般求職者	9月～12月（3ヵ月）	330
パソコン基礎科	15	一般求職者	1月～3月（2ヵ月）	220
合 計	60			

事業概要

北海道立旭川高等技術専門学院

稚内分校

目 次

1	沿 革	18
2	令和5年度（2023年度）委託訓練計画	19
3	令和5年度（2023年度）能力開発セミナー計画	19

1 沿 革

- 昭和 24. 10. 10 「北海道立宗谷水産公共職業補導所」として開所
(稚内市クサンル番外地=現 大黒3丁目4番地)
「魚ろう科」設置 定員25名
「水産加工科」設置 定員25名
26. 6. 30 「魚ろう科」廃止
「水産加工科」定員40名に改正
29. 4. 1 「北海道立稚内公共職業補導所」に改称
33. 7. 1 「北海道立稚内職業訓練所」に改称
36. 4. 1 「無線通信科」設置 定員40名
36. 12. 12 訓練生寄宿舍「望峰寮」新築(稚内市栄1丁目)
39. 4. 1 「無線通信科」廃止
「ラジオ・テレビ科」設置 定員40名
41. 4. 1 「タイル張科」設置 定員40名
43. 3. 30 校舎新築移転(稚内市富岡町1440番地=現 富岡4丁目2番1号)
44. 10. 21 「北海道立稚内専修職業訓練校」に改称
45. 4. 1 「水産加工科」を「水産加工製造科」に改称
「ラジオ・テレビ科」を「電子機器科」に改称
「タイル張科」を「タイル施工科」に改称
47. 12. 18 屋内体育館新築
50. 3. 31 「水産加工製造科」廃止
50. 4. 1 「建築科」(専修課程・職業転換課程)設置 定員30名
「タイル施工科」(専修課程)定員30名に改正
53. 12. 14 訓練生寄宿舍「望峰寮」新築移転
(稚内市富岡町1440番地=現 富岡4丁目2番1号)
55. 4. 1 「北海道立稚内高等職業訓練校」に改称
「土木科」設置(普通課程)定員30名
56. 4. 1 「電子機器科」廃止
59. 4. 1 「土木科」を「土木施工管理科」(普通課程)に改称
60. 4. 1 「建築科」専修課程を普通課程に移行
61. 4. 1 「タイル施工科」(専修課程)定員20名に改正
63. 1. 1 「北海道立稚内高等技術専門学院」に改称
- 平成 元 4. 1 「タイル施工科」休科
2. 4. 1 「土木施工管理科」(普通課程)定員20名に改正
3. 4. 1 「タイル施工科」廃止
「建築科」普通課程20名、職業転換課程10名に改正
5. 4. 1 「建築科」職業転換課程10名を短期課程10名に改正
17. 4. 1 「建築科」短期課程10名廃止
18. 4. 1 訓練生寄宿舍「望峰寮」廃止
「建築科」休科
19. 4. 1 「建築科」及び「土木施工管理科」廃止
19. 8. 1 旭川高等技術専門学院稚内分校へ組織改編

2 令和5年度（2023年度）委託訓練計画

訓練科名	定員	対象者	訓練期間（月）	時間	実施地
PC基礎科Ⅰ	10	一般求職者	6月8日～9月7日（3か月）	330	稚内市
資材整備スタッフ科	1	障がい者	5月30日～7月28日（2か月）	250	稚内市
PC基礎科Ⅱ	10	一般求職者	9月13日～12月12日（3か月）	330	稚内市
経理・ICT基礎科	10	一般求職者	12月15日～3月14日（3か月）	330	稚内市
実践能力習得訓練コース （科目未定）	1	障がい者	7月頃（2か月）	160	管轄内市町村
実践能力習得訓練コース （科目未定）	1	障がい者	9月頃（2か月）	160	稚内市
実践能力習得訓練コース （科目未定）	1	障がい者	10月頃（2か月）	160	稚内市
特別支援学校早期訓練コース （科目未定）	1	障がい者	11月頃（1か月）	80	稚内市
特別支援学校早期訓練コース （科目未定）	1	障がい者	12月頃（1か月）	80	管轄内市町村
合計	36	※障がい者訓練の科目未定分は、別途訓練ニーズ調査を実施し決定する。			

3 令和5年度（2023年度）能力開発セミナー計画

コース	訓練科名	専攻科目名	定員	訓練期間（時間）	実施地
オプション テクノコース	IT活用科Ⅰ	ビジスマナーと ペイントアプリの活用	10	6月15日～6月29日（12）	中川町
	IT活用科Ⅱ	ドローンの活用	15	10月13日～10月14日（12）	利尻町
	IT活用科Ⅲ	情報メディアと ドローンの活用	15	9月13日～11月1日（17）	稚内市
	観光サービス科Ⅰ	おもてなし英会話	10	8月24日～10月12日（16）	稚内市
	観光サービス科Ⅱ	SNSによる 情報発信	10	10月17日～11月21日（12）	稚内市
事務系テクノ コース	建設経理科	2級建設業経理士	10	1月11日～2月13日（30）	稚内市
技術系 テクノコース	自動車整備科	二級ガソリン	10	7月7日～9月29日（143）	稚内市
	配管科	建築配管	15	1月12日～1月13日（12）	稚内市
合計			95		

旭川学院 位置図



交通機関

- 旭川電気軌道バス（旭川駅前発）
82番
「緑が丘東4条1丁目」下車1分
71・80・81番
「緑が丘4条4丁目」下車10分
- タクシー利用 20分程度
- JR富良野線 西御料駅より 徒歩15分

稚内分校 位置図



交通機関

- 宗谷バス市内線
南稚内駅前より「潮見3丁目」下車
- タクシー利用 南稚内駅より5分
- JR宗谷本線 南稚内駅より 徒歩25分

令和5年(2023年)5月発行

発行 北海道立旭川高等技術専門学院

〒078-8803 旭川市緑が丘東3条2丁目1番1号

電話 (0166)65-6667 (代表)

(0166)65-6220 (能力開発総合センター)

FAX (0166)65-5565 (代表)

URL <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ahs/>



旭川高等技術専門学院稚内分校

〒097-8558 稚内市末広4丁目2番27号 宗谷総合振興局本館4階

電話 (0162)33-2636

FAX (0162)32-0405